

購入した紙の本を
データ化して好きな場所で読める

スライドの流れ

1. メッセージ
2. 問題点
3. ターゲット
4. 何をすべきか
5. 何をするのか
6. 課題

メッセージ

いつでもどこでも
大好きな本を読みたい！！！！！！！！

現状 問題点

本が好きで読むことはもちろん、
コレクションするのも楽しみなため、
紙の本を買いたいが出先で読みたくても、
持ち運ぶには荷物になったり、汚れたりしてしまう

A decorative graphic on the left side of the slide, consisting of a network of light blue lines and circles that resemble a circuit board or a neural network. The lines are vertical and horizontal, with small circles at various points, creating a complex, branching pattern.

ターゲット

本が大好きな人のために

何をすべきか

- ・ 本をデータ化できるアプリを作る
- ・ VR空間を作る、選べるソフトを作る
- ・ データ化した本とVR空間のデータ共有

紙の本を購入

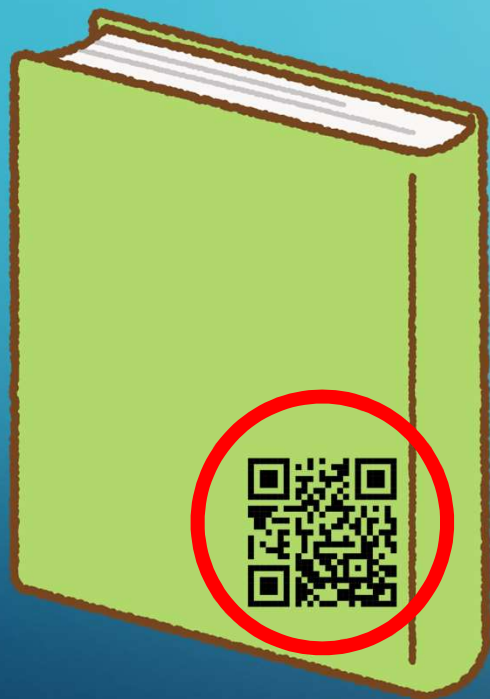
外出先での
読書

いつでも
どこでも読める

“メタバース”
VR空間での
読書

好きな場所で読
める

何をするのか



- ・バーコードを読み取ることで購入した紙の本をデータ化できる



- データ化したものをVR空間で読めるようにする
- VR空間で好きな場所を作る、選べるようにする

課題

- ・ 購入前にバーコードだけ読み取られるのを
どうやって防ぐか
- ・ 好きなVR空間を作ったり、
選んだりすることのできるソフトの作成

ご清聴ありがとうございました。